

NH₄ 試薬

取扱説明書

本品を正しく使用していただくために、ご使用になる前にこの説明書を必ずお読みください。また、お読みになった後も大切に保管し、いつでも確認できる様にしておいてください。

アンモニア性窒素簡易測定

●フェノール試薬(A液)

火気厳禁 第四類 第三石油類
水溶性 危険物等級Ⅲ

酸性に注意(フェノール50%含有)

医薬用外劇物

・皮膚刺激・重篤な眼への刺激・飲み込むと有害



警告

●次亜塩素酸試薬(B液)

強アルカリに注意(水酸化ナトリウム20%含有)

医薬用外劇物

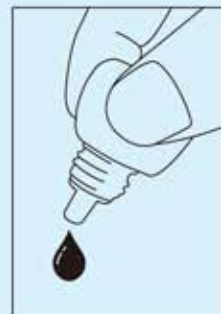
・皮膚刺激・重篤な眼への刺激・飲み込むと有害

インドフェノール法は、アンモニアの測定方法としてJIS法、衛生試験法や水道法に採用されており、安全で高精度に測定できます。試料溶液にフェノール試薬と次亜塩素酸試薬を添加して良く振り混ぜた後、20～25℃で30分放置して発色させてアンモニア性窒素を測定します。本法は、JIS K0102 に準拠した測定法です。

●測定範囲 アンモニア性窒素の測定範囲は、0.5mg/l ～ 10mg/l です。

●簡易測定の操作方法

- ① 測定する溶液の水温は、0℃～42℃の範囲で使用する。
- ② 試料溶液 10ml を測定用試験管に採取する。
- ③ 試料溶液にA試薬容器を押して正確に2滴(0.10ml)滴下し、栓をしてよく振り混ぜ、次いでB試薬容器を押して正確に2滴(0.10ml)を滴下し、栓をしてよく振り混ぜる。
- ④ 測定溶液の温度を20～25℃に加温し保ち、30分間放置して発色させる。
- ⑤ 青色の呈色液をアンモニア性窒素標準比色板と比較して濃度を測定する。
- ⑥ 呈色液は約3時間一定値を示します。



●測定上の注意事項

- ・本試薬の滴下後は、直ちにキャップを被せてください。
- ・試薬容器は、高温・多湿の場所を避けて暗所で保管してください。
- ・試薬は未開封の状態で製造日より6ヶ月間安定ですが、呈色に劣化が生じた場合は使用を中止してください。

●取り扱い時の注意

- ・試薬が皮膚または衣服に付着した場合は水で洗い流してください。
- ・試薬が誤って眼に入った場合は直ちに清水で十分洗浄した後、専門医の診察を受けてください。
- ・試薬を誤って飲み込んだ場合には直ちにおう吐させて、専門医の診察を受けてください。
- ・試薬が床に付着した場合は布等で拭き取った後、水拭きして洗浄してください。



販売者／

株式会社 **SHINWA**

製造者／株式会社 S・T分析研究所

〒501-1106

岐阜県岐阜市石谷614-57

TEL 058-235-7411

FAX 058-235-7410

www.shinwa-gifu.jp